

のぼれテントウムシ

磁石の力と浮力を使ったおもちゃです。テントウムシが草や木をのぼっていくように重力に逆らってゆっくりと動いていきます。磁石の学習のときの導入などにいかがでしょうか。

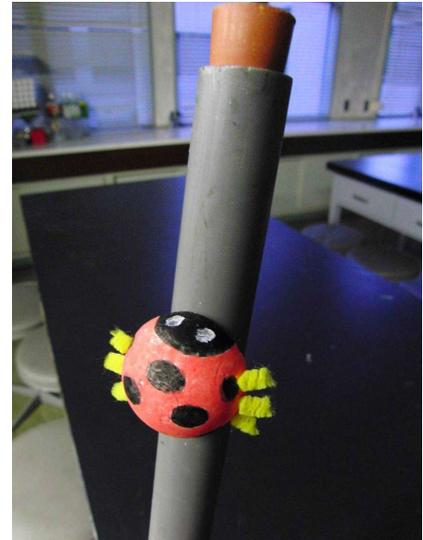
材料と準備物

材料

- 発砲スチロール球（直径4cm程度）
- モール
- 塩ビパイプ（直径2.5cm程度、長さ50cm以上）
- ゴム栓（2個、塩ビパイプの内径にあうもの）
- 発砲スチロール（塩ビパイプの中に入れるための浮き）
- フェライト磁石（2個、直径1cm程度）

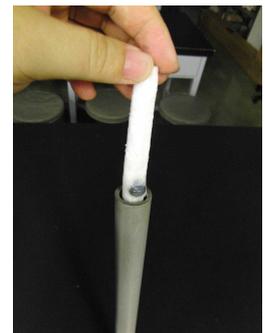
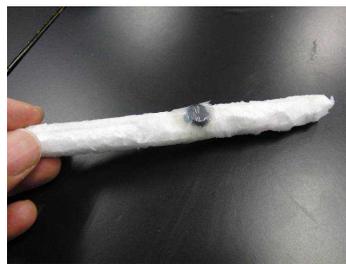
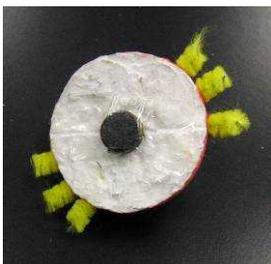
準備物

- ハサミ
- カッター
- 色マジック
- セロテープまたはボンド



作り方

- ①発砲スチロール球を半分に切り、切った面にフェライト磁石をセロテープかボンドでつける。
- ②発砲スチロール球に色マジックで色を塗り、モールで足をつける。
- ③発砲スチロールを塩ビパイプに入るように棒状に削り、真ん中にフェライト磁石をテントウムシがつく向きにセロテープかボンドでつける。
- ④塩ビパイプの片方にゴム栓をつけ、水を入れる。
- ⑤その中に、棒状の発砲スチロールを入れ、もう一方をゴム栓でふたをする。
- ⑥発砲スチロール球で作ったテントウムシを塩ビパイプの外から中の磁石につけて、ひっくり返すとテントウムシがのぼっていきます。



留意点

- 磁石は強すぎるとテントウムシは動きません。また、弱すぎるとテントウムシがひっつきません。ちょうどいい強さになるような磁石をお使いください。
- 発砲スチロール球がなければ紙など他のものでテントウムシを作ってください。
- テントウムシ以外のものでも作っても面白いかも・・・